

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 25 年 8 月 22 日 (2013.8.22)

【公開番号】特開 2012-17272 (P2012-17272A)

【公開日】平成 24 年 1 月 26 日 (2012.1.26)

【年通号数】公開・登録公報 2012-004

【出願番号】特願 2010-153989 (P2010-153989)

【国際特許分類】

C 0 7 D 519/00 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

C 0 9 K 11/06 (2006.01)

C 0 7 F 15/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 519/00 3 1 1

H 0 5 B 33/14 B

C 0 9 K 11/06 6 9 0

C 0 9 K 11/06 6 6 0

C 0 7 F 15/00 C S P E

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 7 月 8 日 (2013.7.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

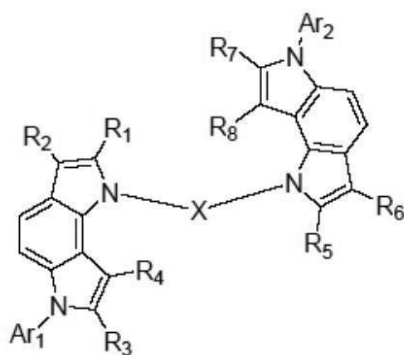
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記一般式 (1) で示されるピロロインドール化合物。

【化 1】



(1)

(式中、X は置換または無置換のアリーレン基であり、Ar₁ 及び Ar₂ は、置換または無置換のアリール基であり、R₁ ~ R₈ は水素原子または炭素数 1 ~ 2 のアルキル基を示す。)

【請求項 2】

前記アリーレン基は、フェニレン基、ピフェニレン基、ターフェニレン基、フルオレニレン基のいずれかである請求項 1 に記載のピロロインドール化合物。

【請求項 3】

前記アリール基は、フェニル基、ビフェニル基、フルオレニル基、ターフェニル基から選ばれる請求項 1 または 2 に記載のピロロインドール化合物。

【請求項 4】

前記アリーレン基および前記アリール基は、ハロゲン基、メチル基、エチル基、n - プロピル基、n - ブチル基、n - ペンチル基、n - ヘキシル基、iso - プロピル基、iso - ブチル基、sec - ブチル基、tert - ブチル基、cyclo - ヘキシル基、メトキシ基、エトキシ基、プロポキシ基の少なくともいずれかを置換基として有してよい請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載のピロロインドール化合物。

【請求項 5】

一对の電極と、前記一对の電極の間に配置された少なくとも一層の有機層を有する有機発光素子であって、前記有機層のうち少なくとも一層が、請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の化合物を有する発光層であることを特徴とする有機発光素子。

【請求項 6】

前記発光層が、ゲスト材料として燐光発光性の Ir 金属錯体を有し、且つホスト材料として一般式 (1) で示されるピロロインドール化合物を含有する請求項 5 に記載の有機発光素子。

【請求項 7】

請求項 5 または 6 に記載の有機発光素子と、該有機発光素子に電流を流すための薄膜トランジスタと、を有する画像表示装置。

【請求項 8】

請求項 5 または 6 に記載の有機発光素子を有することを特徴とする照明装置。